

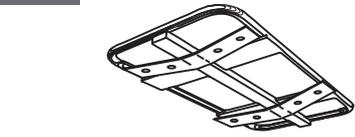
取扱い注意事項 この説明書は、ご使用前に必ずお読みください。読まれた後は大切に保管してください。

●適用車種:キャリヤ付自転車(※特殊形状のフレームやキャリヤには取付けが出来ません。)

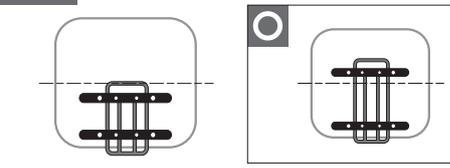
次のようなキャリヤ(荷台)には取付けできません。



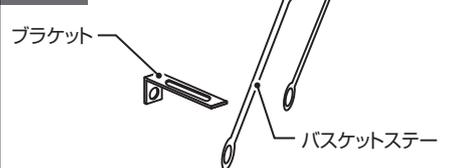
●キャリヤの真ん中が太いもの。



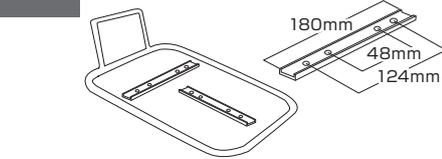
●取付ステーが、バスケットの半分に偏ってしまうもの。



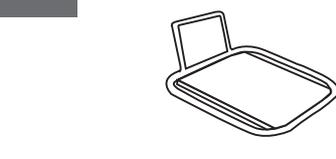
●ブラケットとバスケットステーのみの場合。



●取付ステーが引っかからないキャリヤ。(180mm以上間の空いているキャリヤ。)



●キャリヤが面で構成されているもの。(取付けネジが取付られないもの)



●キャリヤがフラットではないもの。(※但し突起物がバスケットのサイズより大きいものは取付可)



●これは自転車用のバスケットです。他の目的に使用しないでください。●組立て・取付け作業は必ず自転車販売店にお申し付けください。●使用する時は、緩みなく取付けが確実である事を確認してください。又、破損、変形等したままでは使用しないでください。●火気や高温になるものに近づけないでください。引火や溶けることがあります。●ヨゴレは水を含ませた雑巾等で拭取ってください。シンナー・ベンジン等は付着させないでください。●積載量は自転車で制限されている積載量の範囲に従ってください。●自然光および照明などにより、通常のご使用でも若干の変色・退色は避けられませんので、ご了承ください。●中に入れるカバンや荷物の素材によっては、キズが入る場合もあります。十分ご注意ください。●荷物等の乗せ降しは必ず平坦な場所でスタンドをロックして行ってください。●悪路走行やアクロバット走行を行わないでください。●万一、運行上支障が感じられた場合は、直ちに使用をやめ点検してください。●人は乗せないでください。●重量物を運搬しないでください。●使用にあたっては交通法規を守られますようお願いいたします。●自転車の取扱説明書をよく確認して、その自転車が強度的に耐えるものかどうかをよく確認して、自転車の取扱説明書に記載が無い場合は自転車店にご相談ください。●積載物の全ては保証を致しかねます。

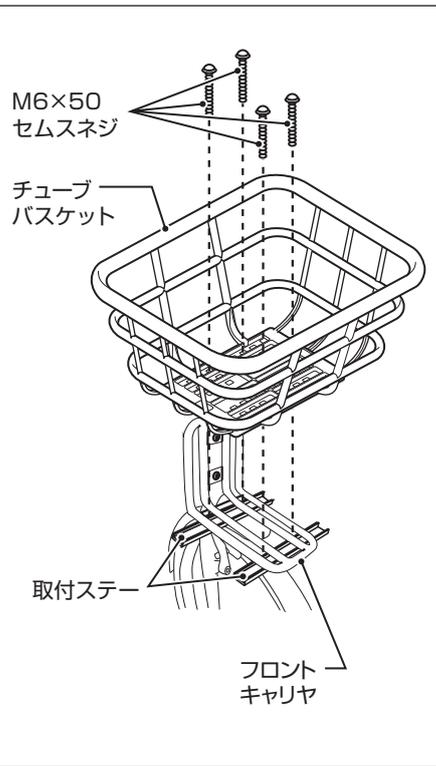
組立て方・取付け方

注意 運転に支障が出ない位置に取付けてください。

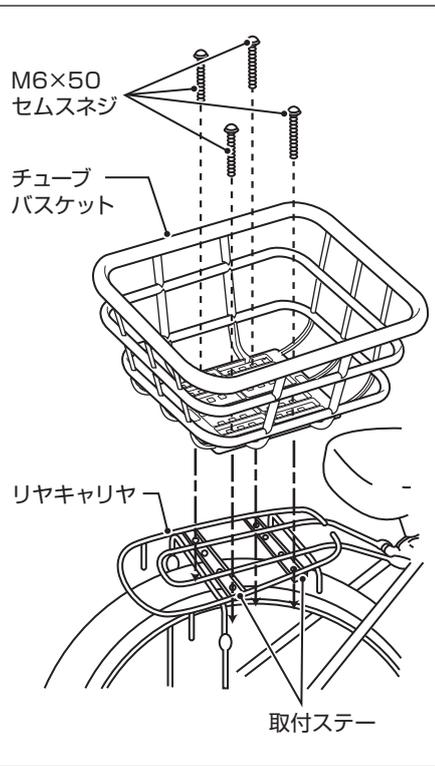
取付け方

下図の並びになるように取付けてください。

フロントキャリヤへの取付け方



リアキャリヤへの取付け方

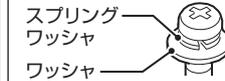


クッションの取付け

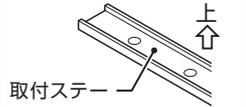
クッションの爪4ヶ所をチューブバスケットの穴に「カチッ」と音が鳴るまで、しっかり取付けてください。



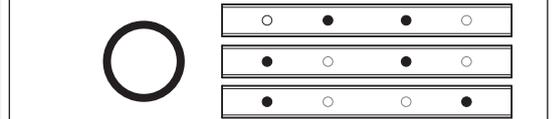
注意 取付ネジからワッシャとスプリングワッシャは外れません。



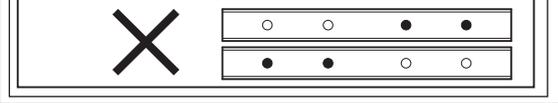
注意 取付ステーの向きにご確認ください。



重要 取付穴を間違えますとカゴの脱着が正常に出来なくなる場合があります。必ず下図●印の穴にネジを通してください。



注意 右側・左側だけに片寄せた止め方はしないでください。



装着後は必ずしっかりと固定されているか上下左右にゆずって確認してから走行してください。

●本書に使用しているイラストは操作方法や構造、仕組みなどを分かりやすくするため、現物とは多少異なる場合があります。
●品質向上・改良の為予告無く仕様・デザインを変更する場合がありますので予めご了承ください。